

だんじり祭り 特集 Part 2

今回の特集は市内において、その年の一番初めに開催され、
 誉田地区秋の大祭として執り行われる、誉田地区のだんじり祭りに
 スポットをあててみましょう。誉田4町の宮入神社である
 誉田八幡宮は、応神天皇を主祭神としており、日本最古の八幡
 宮と称されています。誉田地区の祭りの歴史を紐解いてみると、
 とても古く「河内名所図会（1801年）」の説の一つに「誉田の
 梁車（だんじり）は古風にして外の囃子とは違ふ也これだんじり
 の始まり也とぞ」と書かれていたり、羽曳野市指定有形文化
 財として登録されている、「藤花車（ふじだんじり）」の舞台裏
 面には、「従天和二壬戌年、再造至文久
 二壬戌年迄百八十三歳引成候（1682年
 ～1862年頃）」などの墨書銘があり、祭
 りが執り行われていた年代や制作された
 時期をうかがうことができます。そして、
 誉田八幡宮では当時使われていた雄姿を
 残したままに今にも動き出しそうな地車
 が展示されています。



▲「河内名所図会（1801年）」

資料提供：誉田八幡宮



◀ 羽曳野市指定有形文化財として登録されている、「藤花車（ふじだんじり）」

馬場町



馬場町の宮入と力尽きるまで回す
 ぶんまわしをご覧ください！



大人から子供まで、幅広く
 楽しめる祭りをしています！

西之口

大阪で唯一、境内に敷いてある瓦砂利の上を各町のだんじりが
 勢いよく走りながら宮入りする様はとて迫力があります。また、
 だんじりの4つの独梁（コマ）を地面に着地させたままクルクル
 と回す「ぶんまわし」は地域独特の文化です。ぜひご覧ください！

だんじり祭りの開催日

9月15日(土) 夜宮入

9月16日(日) 昼宮入

宮入先：誉田八幡宮

鍛冶町



創る伝統・刻む歴史
 一致団結・優雅な祭り！



事故や怪我、喧嘩のない素晴らし
 い祭りをご覧ください！

玉水町